

2011年7月22日

各 位



## 「びわ湖の日」環境保全活動への参加について

積水化成工業株式会社（本社：大阪市北区西天満2-4-4、社長：小野恵造）は、滋賀県が毎年7月1日に制定している「びわ湖の日」の趣旨に賛同し、CSR活動の一環として当社グループ会社全体でこの活動に参加しました。当社の主力グループ会社がある滋賀県のシンボル「びわ湖」の環境保全活動へ積極的に参加し、CSR宣言「人と環境を大切に 夢をふくらませる積水化成工業グループ」に沿った活動を今後も展開してまいります。

### 【「びわ湖の日」の由来】

びわ湖では、以前富栄養化が進み、1977年5月に淡水赤潮が大規模に発生し、その原因のひとつが合成洗剤に含まれている窒素、リンなどであることがわかりました。滋賀県では全国に先駆けて「琵琶湖の富栄養化の防止に関する条例」を1980年7月1日に制定し、びわ湖に流入する窒素、リン等の排出規制を行いました。そしてその翌年、条例施行1周年を記念して7月1日を「びわ湖の日」と決定し、2011年は30周年にあたることから、記念ロゴマークが制作されました。



### 【参加活動の詳細】

#### ①エイリアンバスター事業

2004年に滋賀県彦根市の神上沼で初めて確認された特定外来植物「ナガエツルノゲイトウ」は猛烈な繁殖力があり、放置しておくたびわ湖の生態系や景観に大きな影響を及ぼす恐れがあります。そこで2011年6月18日に当社及び当社グループ社員21名、滋賀県立大学の講師及びびわ湖学生11名、滋賀県職員及びその他ボランティアの方々の合計40名で駆除活動を行いました。実施場所は滋賀県彦根市普光寺町付近の不飲川で、「ナガエツルノゲイトウ」が繁殖している約300m（約100袋分）を駆除しました。

この「エイリアンバスター事業」は滋賀県の2011年度新規事業で、当社が参加企業の第1号となっています。



駆除前



駆除後



## ②びわ湖を美しくする運動

7月1日の「びわ湖の日」を中心として「びわ湖を美しくする運動」が滋賀県により展開されています。そのうち、当社の主力グループ会社（㈱積水化成品滋賀）がある滋賀県甲賀市地区では、2011年7月1日に「水口スポーツの森」の野洲川河川敷（滋賀県甲賀市水口町）で実施され、当社及び当社グループ会社社員49名、甲賀市職員その他ボランティアの方々の合計174名が参加しました。当日はびわ湖に注ぐ野洲川河川敷の水口橋から内貴橋までの約1Kmの土手や周辺道路の歩道・駐車場などでペットボトルや空き缶などのゴミを回収しました。

この「びわ湖を美しくする運動」は、滋賀県民、企業、行政等が協働して環境美化活動を実践することにより、環境保全への意識が高まることを願って、県内を7つの地区に分け実施されています。



以上

### <お問合せ先>

積水化成品工業株式会社 東京総務グループ（広報）

TEL03-3347-9615 E-mail : m01271@sekisuiplastics.co.jp